

## 令和元年度第3回役員会議事要旨

日 時 令和元年5月27日（月）16時05分～17時25分  
場 所 学長室  
出席者 和田学長，江頭理事，鈴木理事，海老名理事  
欠席者 近藤副学長  
陪席者 石橋監事，小嶋監事，小嶋事務局長

議事に先立ち，和田学長から，事前に配付している5月13日開催の「令和元年度第2回役員会」の議事要旨の確認が行われた。

### 議 案

#### 1. 名誉校友の称号授与について

和田学長から，審議資料1に基づき，名誉校友の称号授与について諮られ，原案どおり議決された。

議決後，和田学長から，今後，日程調整のうえ授与式を執り行う旨発言があった。

### 協 議 事 項

#### 1. クロスアポイントメント制度に係る協定書（案）について

和田学長から，協議資料1に基づき，クロスアポイントメント制度に係る協定書（案）について諮られ，原案どおり承認された。

承認後，和田学長から，6月5日開催予定の教育研究評議会の議を経て，6月17日開催の役員会に附議する旨発言があった。

#### 2. 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について

和田学長から，協議資料2に基づき，平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）について諮られ，協議の結果，協議資料2について，一部修正することとしたうえで承認された。

承認後，和田学長から，6月5日開催の学部・大学院合同教授会及び教育研究評議会，6月17日開催の経営協議会及び役員会の議を経て，6月末までに文部科学省に提出する旨発言があった。

併せて，国立大学法人評価におけるヒアリングについて，第3期中期目標期間は，4年目終了時評価及び中期目標期間終了時評価を除き，「委員会があらかじめ定めた法人」及び「ヒアリングを希望する法人」を主な対象とする取扱いとなっており，本学は一昨年度，委員会に指定されたヒアリングを受けているので，今年度はヒアリングを希望しない予定である旨発言があった。

(修正内容)

協議資料2 39ページ ■情報発信強化の取組<計画40-1関係>

- ・グローバルコースやギャップイヤー等本学が重点的に取り組んでいる事項については、学長自らが戦略的に情報発信していることがわかるよう記載すること。
- ・実施した事項を羅列しているだけのように見えるので、見出しを付ける等、幅広く体系的に実施していることがわかるような記載に改めること。
- ・グローバルコース等の記者発表の件と仙台市での物産展での宣伝活動は分けて記載すること。

## 報 告 事 項

### 1. 感謝状の贈呈について

和田学長から、報告資料1に基づき、感謝状の贈呈について報告があった。

最後に、和田学長から、次回の役員会については、6月17日(月)13時10分から開催予定である旨発言があった。

引き続き、役員懇談会が開催された。

以 上